

平成30年12月議会 市長提案説明

先ほどは、平成29度各会計の決算を御認定いただきまして厚くお礼を申し上げます。

今年も残すところ約1か月となりました。

春先には愛媛県からの受刑者逃走事件、また、7月には過去最大規模の豪雨災害が発生し、本市においても大きな被害をもたらしました。

まさに、危機管理の重要性を再認識する年でもありました。

とりわけ、豪雨災害からの復旧・復興については、全国的に需要が高く、困難であった測量・設計関連の事業者確保について、一定の目途がついたことと併せ、国による災害査定も本年12月から1月までに完了する見通しとなりました。

既に着手済の災害復旧事業や土砂撤去などスピード感を持ちながら、市民生活の一日も早い回復に向け、職員一丸となり、災害からの復旧・復興を第一に全力で取り組む所存でございます。

また、これら災害に関連した特別な財政需要に対する特別交付税などの財政措置についても、関係自治体と連携しながら、要望活動を進めてまいりたいと考えております。

今後ともご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

さて、国政においては、10月2日に第4次安倍改造内閣が発足しました。

また、この度の7月豪雨災害をはじめとする災害や学校の緊急重点安全確保対策等に係る第一次補正予算も11月7日に成立したところでございます。

年末には、環太平洋パートナーシップ協定（いわゆるTPP）の発効が予定されていることや、年明けには消費税率改定等に伴う経済対策、防災対策に伴うインフラ整備など、第二次補正予算の編成も検討されているところでございます。

本市といたしましてもこうした動きに適切に対応してまいりたいと考えております。

こうした中、一昨年に続き、去る 10 月 28 日に開催しました瀬戸内しまなみ海道・サイクリング大会「サイクリングしまなみ 2018」では、天候にも恵まれ、7,200 人を超える方々に参加いただきました。

世界に誇れる瀬戸内海の魅力や、しまなみ海道サイクリングの素晴らしさを広く発信するとともに、多くの元気をいただくことができました。

また、日本遺産として認定済の「箱庭的都市」「村上海賊」に続く 3 つ目の「北前船」関連では、11 月 15 日から 17 日にかけて「北前船寄港地フォーラム in 尾道」を開催しました。

北海道、東北など全国各地はもとより、中国大連市からの参加もあり、市民の皆様を含め、約 600 名の参加をいただきました。

参加の皆様からは、豪雨災害からの復旧・復興に向けて激励をいただき、感謝いたしております。

このフォーラムを機に北前船寄港地のつながりを基にした地域間交流の拡大やさらなる観光振興に期待しているところでございます。

今後とも、国・県・関係機関と連携しながら、本市の魅力を広く国内外に発信し、交流人口の拡大に取り組んでまいります。

それでは、補正予算案をはじめ、諸案件を提案するに当たりまして、総体的な説明を申し上げます。

この度の補正におきましても、引き続き豪雨災害関連経費として、農林水産施設、公共土木施設の各災害復旧に係る経費や、土砂等の災害廃棄物の処理経費、被災した農業用施設・機械の復旧、撤去等について補助を行う「被災農業者向け経営体育成支援事業」、急傾斜地崩壊防止事業の追加などをお願いしております。

教育施設関連では、国の補正予算に基づき小・中学校への空調設備整備事業を翌年度実施予定分も含めた内容に変更するとともに、ブロック塀の改修についても、国庫補助金の追加に伴う財源組替をお願いしております。

また、向島運動公園整備事業については、関係機関との協議や事業内容の見直し等を行う中で、事業年度を 31 年度までに変更したことに伴い、今年度事業費については、減額をお願いしております。

保育関連事業については、A I 入所選考システムの導入経費の追加をお願いしております。

これらのほか、過年度精算に基づく国・県負担金等の返還金、前年度剰余金を財源とした財政調整基金への積立金の追加をお願いしております。

なお、繰越明許費につきましては、9 件の追加を、債務負担行為につきましては、5 件の追加と 3 件の変更をお願いしております。

次に、特別会計でございますが、港湾事業、国民健康保険事業及び介護保険事業におきましては、前年度剰余金の確定に伴う調整などをお願いしております。

また、公共下水道事業特別会計におきましては、受益者負担金システムの改修に係る委託料や接続推進事業補助金の追加を、特定環境保全公共下水道事業特別会計におきましては、取付管設置に係る委託料の追加をお願いしております。

このほか、高西東新涯ポンプ場に係る「工事請負契約の締結について」や「公の施設の指定管理者の指定について」の議案などのご審議をお願いしております。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させますので、よろしくご審議の上、議決いただきますようお願いを申し上げます。また、総体的な説明とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。